

「この地域で教師としてぜひ働きたい」という皆さんの願いを大切にした選考です。

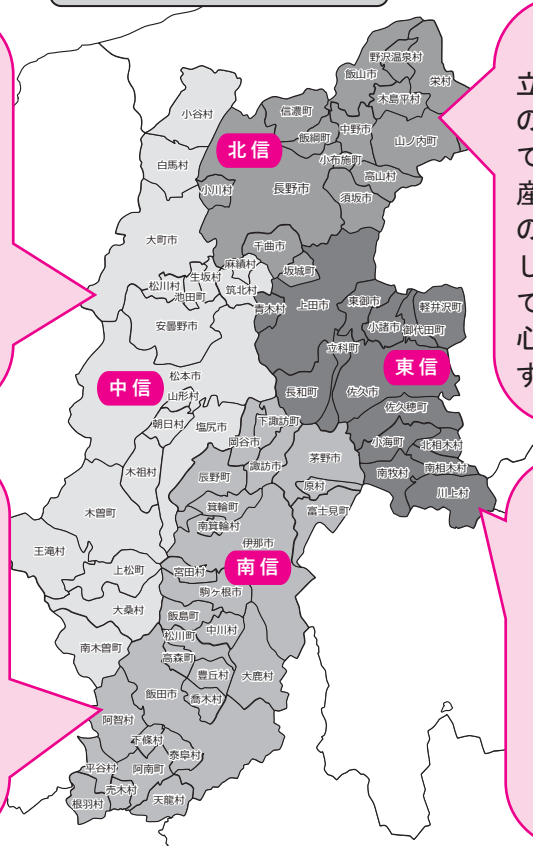
ブロックの採用数を設定した採用の概要

- ①県内を4つのブロック「東信」「南信」「中信」「北信」に分け、ブロックごとの採用数を設定し、新規採用者を募集します。
- ②採用志願者は、出願に際し4つのブロックのいずれかを「採用地ブロック※1」として選択します。
 ※1 採用地ブロック：在職期間中に主として勤務するブロック
- ③各ブロックを「採用地ブロック」として選択した者の中から、各ブロックの採用数に応じて、採用候補者を決定します。
- ④新規採用者は、原則として「採用地ブロック」へ配置します。（ただし、「採用地ブロック」として選択したブロック以外への配置もあります。その場合、2校目は「採用地ブロック」として選択したブロックへの異動を原則とします。）
- ⑤1校目に「採用地ブロック」へ配置された新規採用者の、2校目の異動は、ブロックごとに定める「採用当初の異動条件※2」により実施します。

採用地ブロック	採用当初の異動条件※2
東 信	・ 2校目は東信ブロック以外への異動を原則とします。
南 信	・ 2校目は引き続き南信ブロック内での異動を原則とします。
中 信	・ 2校目は中信ブロック以外への異動を原則とします。
北 信	・ 2校目は北信ブロック以外への異動を原則とします。

3校目以降は、人事異動方針に則り、「採用地ブロック」内で幅広く勤務することになります。ただし、研修等により「採用地ブロック」以外のブロックで勤務することもあります。

長野県の4つのブロック



「中信ブロック」は、北アルプス・御嶽山の麓、南北 140 km に連なる地域です。安曇野の水田、松本の城下、塩尻のワイン醸造地、木曽路の町並み等、各地の気候・風土を背景にした、豊かな「ひと・もの・こと」が息づいています。スポーツや芸術も盛んで多様な文化に触れることができます。

「北信ブロック」は、上信越高原国立公園の山々に囲まれ、千曲川中流の豊かな流れのもとに広がる地域です。この自然環境の中で、様々な産業が営まれ、善光寺をはじめ多くの観光地・温泉地・伝統文化・おいしい食べ物等、多彩な魅力にあふれています。県庁所在地・長野市を中心として経済・交通が発展しています。

「南信ブロック」は、諏訪湖周辺および天竜川流域に位置し、北を八ヶ岳連峰、西に中央アルプス、東に南アルプスを臨む自然豊かな美しい地域です。東京や名古屋への交通アクセスも整っています。古くからそれぞれの地域に根ざした文化が人々の生活と共に脈々と受け継がれています。

「東信ブロック」は、佐久地域と上田小県地域に分けられます。千曲川・浅間山・八ヶ岳連峰の豊かな自然に囲まれ、新幹線など高速交通網が発達しています。ブランド化された農産物、先進技術を誇る工業、文化でも国際化が進み、「多様性」に富んだ魅力と夢にあふれた地域です。

長野県では、どのブロックでも地域の特色を生かし、地域に根ざした子ども中心の教育が行われています。また、学校・教師間の交流や研修も大変充実しています。ぜひ、信州の先生になりましょう！！詳しくは、「東信」「南信」「中信」「北信」の【教育事務所だより】をご覧ください。